

# 【高校取材授業】 地域企業の魅力を発信！

**浜松の中小企業 オイスカ高生が取材**

地元の中小企業の魅力を発信しようと、オイスカ浜松国際高校（浜松市西区）国際文化コースの生徒六人が九日、地元の花き生産・卸売り「IROHA」のMercat浜松店を訪れ、取材をした。卸の流れやコロナ禍での売り上げ状況などを従業員らから丁寧に聞き取った。取材内容は、今後ブログなどで公開する。

（渡辺真由子）

**花き業界 工夫や課題は**

コロナ禍の現状などブログ発信へ



花の圃場を見学する生徒＝浜松市西区湖東町で

生徒は、花の圃場やイン（接買）付けの他に、インターネットを使った卸売り（インターネットでの買い付け）もある様子を見学。市場での直（と）るといふ。担当の従業員が

できれば」と話した。見学した内堀杏奈さん（三年）は「普段見られない現場を見ることができた。輸送の工夫やコロナの影響についてブログを通していろいろな人に知ってもらえれば」と話した。

LPガス販売「エネジン」（中区）と同校の連携事業で今年で三年目。地元の企業を生徒に知ってもらうことで、若者の市外流出を防ぐとともに、企業の情報発信を進める狙い。ブログサイト「エネフィブログ」に企業紹介の記事として掲載する。

エネジン(株)の社員が講師をしている授業の一貫で、オイスカ高校の生徒が地元の企業取材しました。

高校生が企業と直接話をする場をもつことで、地元の企業を知ってもらい、仕事について学生が考えるきっかけになると同時に、魅力を発信することで地域活性化に繋げることが出来る取り組みです。

随時更新される高校生の取材記事を載せたブログサイト『エネフィブログ』をぜひご覧ください！

令和4年(2022年)6月11日(土)

中日新聞

